1995年度第2回日本気象学会中部支部公開気象講座の案内

日 時:1995年11月28日(火) 13時~16時30分

場 所:名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール)

4 階第 3 会議室

参加費:1,500円 (うち テキスト代 1,000円)

※会場で当日、事務局が徴収します。

総合テーマ:異常気象と日本

―そのメカニズムを考える―

主 催:日本気象学会中部支部

後 援:名古屋地方気象台

※会場は、当日午前中まで行われる中部支部研究会と

同じ部屋です。

プログラム

I. (13:00~14:20)「世界の異常気象」山元龍三郎(京都大学名誉教授・日本気象協会関 西本部)

II. (14:40~16:00)「最近の日本の天候変動とその 要因 |

新田 勍(東京大学気候システム研究センター 教授)

Ⅲ. (16:00~16:30) ビデオ上映(長期予報関係)

※ I とIIの間に休けいをとります.

*本公開気象講座は、気象学会中部支部の普及活動の一環として行うものですので、会員、非会員を問わず、周囲の方々も是非お誘い合わせのうえ、御来場下さい(昨年度より始めた夏期大学の第2回目にあたるものです)

1995年度第13回中部支部研究会講演者募集について

日本気象学会中部支部では、下記の日程で支部研究会を開催いたします。この機会をおおいに利用して日ごろの調査・研究の成果を発表していただきたく存じます。

講演希望者は、9月8日(金)までに名古屋大学大気水圏科学研究所の加藤内蔵進もしくは事務局(名古屋地方気象台観測課内)へお申し込みください。テーマは、気象に関するものであれば、なんでも結構です(気象の教育、海洋との関わり等も含む)。また、オリジナルの研究・調査のみでなく、あるテーマに関するレヴュー的な話も歓迎します。予稿集用紙は、申し込まれた方に事務局から発送します(予稿締切り10月10日(火))。参加費、予稿集は無料(中部支部所属の会員には全員事前に予稿集を郵送します)、研究発表される方に旅費を一部援助する予定です。

1. **日 時**:1995年11月27日(月) 13時~17時(18時頃より懇親会) 1995年11月28日(火) 9時~12時

2. 場 所:名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール) 4 F第 3 会議室 〒464 名古屋市千種区吹上 2 - 6 - 3 TEL 052-735-2111 (代) FAX 052-735-2116

(企画等問い合せ先)

〒464-01 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大気水圏科学研究所 加藤 内蔵進

TEL 052-789-3494 (直通)

FAX 052-789-3436